

(別紙4(2))

事業所名 医療法人 徳洲会 グループホーム三田

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 6 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43	排泄チェックシートを作成し、個々の排泄パターンを把握する。	排泄チェックシート(排尿・排便)を作成し、個別対応で自立に向けた支援を実践する。	時間毎のチェックを行い、職員が情報を共有し体調管理を行う。排泄の失敗を減らしトイレでの排泄が自立できるよう支援していく。飲食物の工夫や運動量を確保し便秘の予防に取り組んでいく。	1ヶ月
2	33	利用者様が重度化した場合や終末期に向けた対応方針を明確にする。	重度化した場合や終末期に向けた利用者様への対応指針とマニュアル作成、家族様への説明と同意書の作成を行う。	各専門職と連携を図り、情報を共有し対応指針とマニュアル作成に取り組む。家族様へ説明を行い、同意を得る。内外部の研修で、職員個々の意識や技術を高めていけるように努めていく。	1年
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月